

【学年目標】

若い生命力に満ち どこまでも伸びていく力

仙台市立高砂中学校 第3学年だより

令和元年7月19日(金) 第9号

～「希望」を抱き「未来」へ～



全緑前進!

～中学校生活最後の「合唱コンクール」終わる～

7月17日(水)多賀城市文化センターで高中三大行事の一つ「合唱コンクール」が行われました。実行委員を中心として、指揮者・伴奏者・各パートリーダーがクラスをまとめ大成功で終える事ができました。

7月8日(月)の3学年リハーサルの時には、各クラスのこれまでの練習の成果を感じる一方で、「中間発表といえども、もっとやれたはず!」と思う場面も多々感じられましたが、本番当日は、どのクラスもとても気持ちの伝わる合唱でした。これまで、みんなで課題を乗り越えてきた成果が発揮されたのだと感じます。「何事にも全力投球」、やはり一生懸命な姿は、人の心をうちます。審査員の方々からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。

最後に、多くの保護者の方々にも見守られ、合唱コンクールが盛大に行われたこと、また、受付や巡視活動など様々などところでご協力いただいた保護者の方々、本当にありがとうございました。

2組



1組



3組



4組





学年合唱



1組



2組



3組



4組



実行委員長



吹奏楽部演奏



受賞者



審査員の方々

～夏休み前集会「3学年代表の言葉」～

3/4

七月までを振り返って 1組 IR

今年は中学校生活最後の1年になりました。授業、行事、一日一日が大切で、沢山の学びが思い出と共に過ぎていくのをさびしく感じる事もあります。今日までの四ヶ月間、私は多くの事に全力投球してきました。その中でも私が一番がんばってきたと胸を張って言えるのは部活動です。

私は、ハンドボール部に所属しています。ハンドボールは仲間との連携が大事で、一人でも欠けてしまうとチームは成り立ちません。しかし、そんな中チームを引っ張っていかなければならない存在である私が、ケガをしてしまいました。涙が止まらず、一緒に戦ってきてくれた仲間にも申し訳ない気持ちでいっぱいでした。「何で自分が」「何で今」と込み上げる悔しさに大きな挫折を感じながら、最後の中総体を迎えてしまいました。

結局、私は試合に出ることができませんでした。大切な試合を後輩にまかせてベンチで見ているだけの自分がとても情けなく思いました。しかし、こんな私を信じて待つ先生や仲間。そのおかげで私は少しずつ自分を取り戻すことができました。このケガを学びに変えよう。前向きな心を持ち、諦めず前に進む事が今私が一番やるべきことだと分かりました。

このケガを通して、人は沢山の支えによって成り立っていると強く実感しました。明日から始まる県大会は今までずっとずっと私を支えてくれた仲間、先生、親、全ての人に感謝を伝えたいです。そして、市中総体に出られなかった悔しさをバネに自分の思いをプレーに表現し、次は私がチームを支えるつもりです。

最上級生となった私達三年生は何事でも学校の先頭に立ち、高中を引っ張っていく存在にならなければなりません。これから数多くの行事があり、受験も迫り、大変なことは増えますが、どんな時も全力投球する高中魂の精神を忘れず、がんばりたいです。そして、失敗や挫折から学んだ事を生かし、本当の意味で後輩を支えていける先輩に成長したいと思います。

～夏休みのしおり配付～

7月20日(土)からの夏休みに向けて、18日(木)に「夏休みのしおり」を配付しました。

- ①夏休みの約束(事故防止・スマホ利用に関して 等)
- ②夏休みの計画表(生活・勉強・オープンスクールの計画記入表と1日の振り返り 等)
- ③夏休みの課題一覧(各教科課題・提出日、休み明けの授業や持ち物の連絡 等)
- ④夏休み明け実力考査の範囲表(各教科の範囲)
- ⑤進路について(進路日程表・見通しカレンダー)

夏休み期間中に事件事故に巻き込まれないことはもちろんのこと、生活のリズムを崩すことのないよう、事前に学活で確認をします。ご家庭でも、ぜひ目を通していただき、何事にも見通しを持って取り組むようお声がけください。学力の向上も、規則正しい生活リズムの支えがあってこそです。

～三者面談【1】(7・8月実施)にむけて～

7月26日(金)から各教室において、3学年【三者面談】がスタートします。主に、以下のように進路に関する内容が中心となります。

- ①4月からの学校や家庭での生活状況
- ②将来の夢や目標に関する生徒自身の考えと保護者の方の願い
- ③生徒自身の受験希望校の確認(志望動機含)と保護者の方の願い
- ④オープンスクールの参加状況
- ⑤これまでの成績確認と、受験勉強の取組状況
- ⑥受験までの見通し確認
など

服 装…制服

待合室…視聴覚室(修学旅行写真の注文可)

持ち物…①高校ガイドブック ※7月16日(火)配付済、 ②筆記用具、

③印鑑(シャチハタ×) 進路希望調査記入内容に変更がある場合に使用

※限られた時間となりますので、事前に親子で進路についてじっくり話し合っただけいただければと思います。

11・12月に行われる三者面談【2】は、私立(推薦・一般)、高専(推薦)受験校を決定し、願書を配布することになります。この三者面談の中で、「夏休みにもっと勉強しておけば良かった」という言葉聞くことがあります。この言葉を少しでも減らすために日々夏休みの重要性を伝えていきます。自分の希望する高校に行くためには、この「中3の夏」を、誘惑に負けず「勉強の夏」と位置づけて取り組む必要があります。希望進路達成に向けて、この夏をしっかりと戦い抜いてほしいと思います。夏を征する者は、受験を征す。

※第三者への公開・開示や不当な目的利用、複写および複製等はお断りします。